

山形県河北町における森林環境譲与税の活用について

■活用状況(全体像)

区分	令和元年度～ 令和5年度	令和6年度	計	令和6年度末 時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額(円)	5,175,500	2,313,900	7,489,400	45.9%	市町村森林経営管理事業の実施
譲与額(円)	12,521,000	3,807,000	16,328,000		

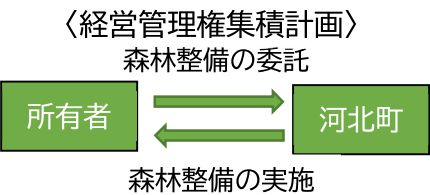
■令和6年度の具体的な活用状況

区分	事業区分	事業費(円)		事業内容
			うち 森林環境譲与税	
森林整備	意向調査の準備作業、 森林整備の準備作業	132,000	132,000	山形県森林クラウドシステムの共同利用運用費
森林整備	意向調査の準備作業、 森林整備の準備作業	1,204,000	1,204,000	山形県が実施する森林資源情報及び地形情報のデジタル化に資する航空レーザ測量及び解析事業の経費の一部を負担した。
森林整備	私有林整備	977,900	977,900	経済ベースで成り立たない森林や荒廃竹林を対象に町自らによる森林整備(市町村森林経営管理事業)を 2.05ha 実施した。
基金積立		1,493,100	1,493,100	河北町森林環境譲与税基金積立
合計		3,807,000	3,807,000	

■今後の実施計画

①市町村森林経営管理事業の実施

町内に設定したモデル地区のエリアにおいて森林の実態調査及び間伐等の森林整備を実施していく。(予定額:3百万円/年)



②林道の整備等

森林の管理に必要なインフラである林道については傾斜のある山林に作られており、未舗装区間も多く雨などの天候の影響を受けやすい。今後も林道を適切に維持していくため、適時見回り等を行い必要に応じて修繕等の整備を行っていく。